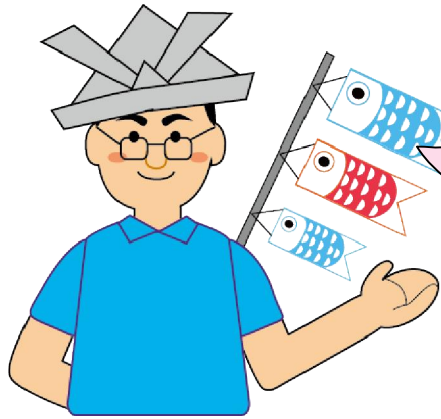


5月

いけざわこども クリニック通信

Vol. 188
2018/05/01



先月より、沖縄に続き、愛知県においても麻疹の流行が拡大中です。麻疹は極めて強い感染力を持ち、中耳炎や肺炎、まれに脳炎などを合併し死に至る場合もあります。一歳児と年長さんは早めの接種をお勧めいたします！！



保育園症候群？！

この春から仕事に復帰されたお母さん達・・・仕事に行けていますか？「4月からずっと熱が上がったり下がったりを繰り返している」という保護者の方が実に多くいらっしゃいます。そこで「4月から保育園に行き始めたとか？」と聞くと、ほぼ全員が yes！ 皆さんある程度予測はしていたものの、繰り返す熱に、さすがに心配そう。しかし保育園一年目は小児科と耳鼻科に毎週通うなんて珍しくありません。

「うちの子は他の子より弱いんじゃないか」「うちの子は何か大きな病気ではないか？」と他院を転々として当クリニックにはるばる遠方から来院する方もおられますが

「保育園症候群ですね」と院長がいうと、皆さん初めて聞きました、と言われます。

この『保育園症候群』を簡単に説明すると、乳幼児が集団生活である保育園に入ると、季節に関係なく感染症を繰り返し、鼻水、咳が長引く状態です。ウイルス感染の症状は初めてかかる時が一番きつく（何度もかかるうちに軽症ですむようになります）また集団保育の場では、一度治っても他の園児より別の細菌やウイルス感染を

もらいやすいのです。（ピンポン感染！）Σ(°д°)lllがーッ

このような状況で、家庭では何もできないのか？というところではありません。家族の禁煙（鼻水⇒中耳炎は確実）また、早めのワクチン接種などやるべきことはたくさんあります！この時期は仕事復帰したお母さんも家庭と仕事のやりくりで大変ですが、小さな我が子も慣れない環境で戦っているのですね・・・。

問診の際『初めは皆、そうなんですよ、育休から復帰した池田の子ども（院長の傍にいるクラークです）保育園に行き始めてから毎週熱を出してるみたいです。』とお伝えすると「うちだけじゃないんだ！」と結構皆さん安心されるので問診時のネタにさせてもらっていますが、この時期はお母さんだけでなく利用できるサービス（町の子育てサポータや病後児保育）は何でも使い、一家全員総出で協力し乗り越えていく、というスタンスで！半年～一年くらい経過するとほぼ落ち着いてきますよ！

文責 池澤千恵子



LINE@



流行情報、休診のお知らせ、ワクチン入荷など、気になる情報をLINEでお届けします。

お友だち登録をお願いします！
▶LINEのID検索から @rx13847o

感染症情報	前回	今回 3/26~4/29
アデノウイルス	3	6
溶連菌感染症	8	15
感染性胃腸炎	77	79
水痘(水ぼうそう)	0	0
ロタウイルス	0	1
手足口病	0	22
RSウイルス	5	3
突発性発疹	16	9
おたふくかぜ	1	0
インフルエンザA	42	2
ヘルパンギーナ	0	2
ヒトメタニューモウイルス	13	13

いけざわこどもクリニック 小児科・アレルギー科



住所	合志市野々島2461（ユーパレス弁天 北側）
TEL	096-242-6633
ホームページ	http://www.ikezawa.org/
PC予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/pc/index.html
Mobile予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/
診療時間	9:00~ / 14:30~18:30
休診日	木曜・土曜午後・日曜祝日



予約用QRコード →